

就労者に対する日本語教師【初任】研修
技能人材にフォーカスした「就労者に対する日本語教師初任研修」

コースデザイン演習における各クラス優良コースデザイン成果物の公開

2024年度の本事業における AOTS 現職教師研修プログラムにおいて、以下の内容でコースデザイン演習を行った。

1. コースデザイン演習の概要

目的：就労者に対する日本語教師としてクライアントのニーズに対応できる日本語教育を提供できるようになるためのコースデザイン能力を養成する。

目標：本研修の各科目で得られた基礎知識や指導法、教材リソース等の内容を応用し、ある就労者を想定したコースデザインを作成することができるようになる。また、他の受講者との協働を通して多様な日本語教育観に触れ、自身の日本語教育観や教育実践を内省し、発展させることができるようになる。

期間：2024年10月26日～2024年11月30日（プログラム全体期間は8/31～12/7）

日程/時間：上記期間のうちの毎週土曜日 am9:00～12:30

人数：全受講者が4クラスに分かれ、1グループ5名でグループ編成

講師：計4名講師が各クラスを担当

形態：すべてオンラインで実施し、各グループは Zoom のブレイクアウトルームにてグループディスカッションを実施。基本的にはプログラム時間内の上記演習時間内で課題に取り組み、プログラム時間外は LMS のディスカッションページを活用。

内容：提示された5つのケースから各グループ共通の取り組み課題を1つ選び、そのケースをもとにコースデザインをグループ協働で作成する。

課題：課題は事前に詳細設定された5つのケースから選択。各ケースの学習対象者の在留資格は以下のとおり。

ケース①：技能実習1号 入国後講習

ケース②：技能実習1号 3ヶ月目

ケース③：技能実習3号 4年目

ケース④：特定技能1号 1年目（日本滞在歴4年目）

ケース⑤：特定技能1号 2年目

評価：演習最終日に各クラスにて各グループが作成したコースデザインを発表。それに対して受講者との質疑応答や意見交換を行い、講師がフィードバック。

2. 各クラスの優良コースデザインの公開

各グループが作成したコースデザインのうち、優良コースデザインとして各クラスから1つ選出したものを公開する。

以上